

簡易土留め工法 - CCPS - 『特許出願・意匠登録』

1. はじめに

管埋設工事において、早く安全に施工するための工法として開発したものです。

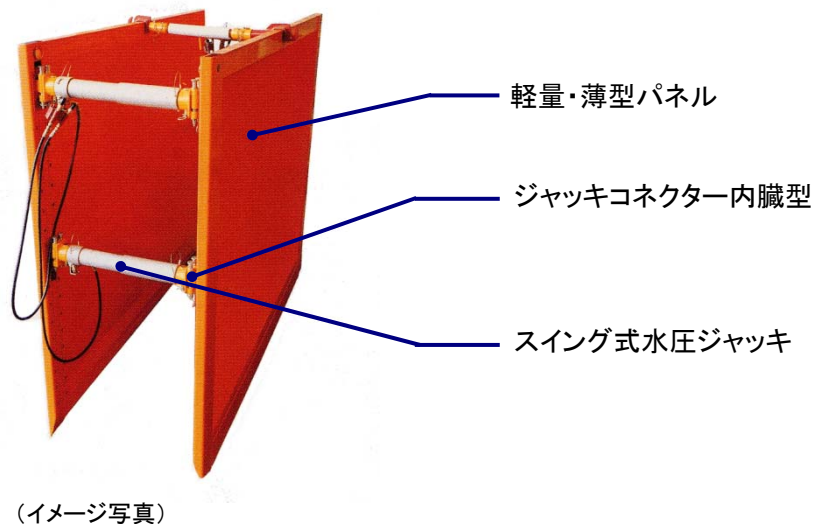
2. 工法の概要

(1) 工法の説明

CCPSとは、管埋設工事用の立込み簡易土留め工法の1つで、軽量・薄型パネルと既存技術のスイング式水圧ジャッキとを組み合わせたボックスを掘削溝に立てこみを行うことによって、高効率で安全に土留めを行うものです。

(2) 装置の概要

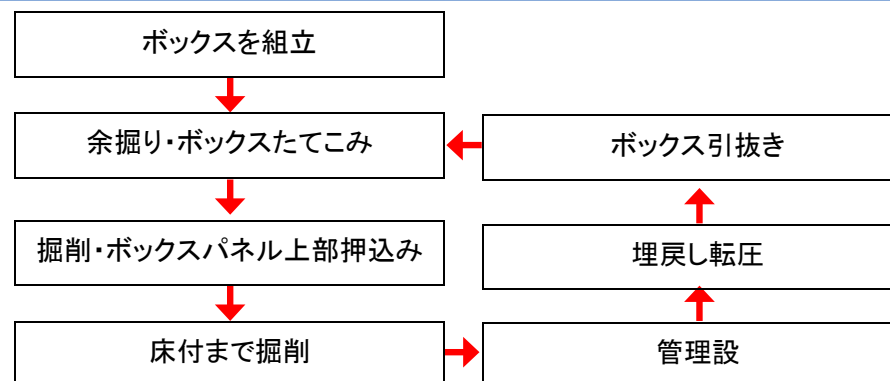
下図に CCPS のイメージを示します。強度を低下させることなく軽量で薄型のパネル構造を構成し、ジャッキ取り付け部分を内臓型にすることによって、掘削幅を縮小可能にできます。



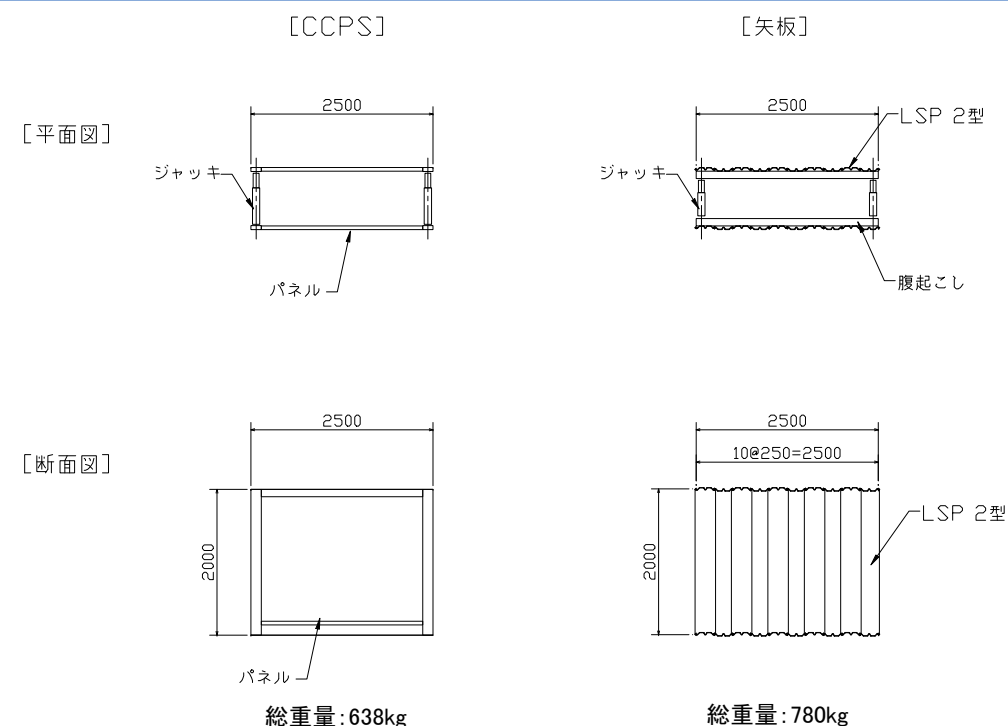
3. 工法の特徴

- ・ スイング式ジャッキと組み合わせることにより、掘削溝内での作業はほとんどなくなり安全です。
- ・ 重量が軽いため、バックホー・クレーン車以外の特別な重機が必要ありません。
- ・ 工期の短縮、省人化が図れます。
- ・ 既存土留めパネル(Fタイプ)と同等の有効巾を確保した状態で、掘削巾を 100 mm縮小可能です。

4. 作業フロー



5. 既存技術との比較



6. コストメリット

	効果
設置および撤去時間	作業効率向上
作業員	人員削減

7. 実績

お問い合わせ下さい。